



JAあそだより

平成23年 4月

今号20ページ主な内容

- 各生産部会の総会・出荷査定会・生育状況
- 青壮年部やJA阿蘇、各部門での躍進光る！
- 職員異動・新入職員プロフィールほか



観音桜(南阿蘇村)



 阿蘇農業協同組合

本所 〒869-2612 熊本県阿蘇市一の宮町宮地387-5
TEL 0967-22-6111 / FAX 0967-23-1088

「TPPに関心をもち、周りに参加反対を訴えよう」

J A阿蘇青壮年部は2月1日、本所管農産部で講師にJ A熊本中央会の山本浩二農政広報部長を招き、TPP学習会を開きました。同学習会には部員ら35人が参加しTPPに関する基本的な説明に熱心に耳を傾けていました。学習会を主催した青壮年部の倉岡誠喜部長は「TPPは例外なき品目で関税が撤廃される。この学習会で多くの盟友がTPPに関心をもち、周りの人たちに参加反対を訴えてもらいたい」と語っていました。青壮年部では、今後もTPP参加反対の署名活動に部員全員で取り組んでいく予定です。



写真上＝講師の山本部長、写真下＝TPPの説明を熱心聞く盟友

荒牧光博さん(青壮年部高森支部) J A全国青年大会で発表



活動実績発表で表彰される荒牧さん

全国農協青年組織協議会(J A全青協)は2月15・16日、東京都内で第57回J A全国青年大会を開き、

各ブロック予選を勝ち抜いた代表が「青年の主張」や「青年組織活動実績」で熱弁を振るいました。青年組織活動実績で九州沖縄地区代表として出場した高森支部の荒牧光博さんは「次世代に繋ぐ農への挑戦」

というテーマで発表。地域の仲間とともに展開する食農教育などの成果を力強くアピールしましたが、惜しくも最優秀賞を逃しました。また大会では「政府のTPP(環太平洋経済連携協定)交渉参加を阻止する特別決議」を採択し、大会後は霞が関の中央官庁街などでデモ行進が行われました。4台の大型トラックを先導役に、1100人を超える青年部員がのぼりやむしる旗を掲げ、怒りのこぶしを突き上げながら「TPP断固反対」を訴えました。



写真左上＝全国青年大会に参加した盟友の菅さん
写真上＝外務省前で横断幕を掲げる盟友の菅さん
写真左下＝中央官庁街でのデモ行進



**西原中央支所がリニューアル
築40余年の支所施設を改装**



西原中央支所の改装記念式典が3月25日、同支所玄関前で行われ、経済連やエコープ熊本、地元理事などJA関係者ら約20人が出席しました。西原中央支所は昭和45年に建設され、すでに40年以上が経っており、老朽化によるひび割れや雨漏り等が発生し業務に支障をきたしていました。

今回、総工費2500万円をかけ、今年1月から改装工事に取りかかり、3月18日に完成しました。式典で中尾雄二組合長は、「工事により組合員、利用者にご迷惑を掛けていたが、ようやく完成した。改装に伴い、今後も組合員、利用者にご喜ばれるよう役員一同心を新たにしていきたいと思います」とあいさつしました。

(写真右側改装された施設外観と施設内)

熊本県堆肥共働会

阿蘇市堆肥化センター「熊本県賞」
小国郷堆肥センター「中央会長賞」



小国郷堆肥化センターの市原秀英職員
阿蘇市堆肥化センターの高木稔職員

平成22年度県堆肥共働会が昨年12月に行われ、阿蘇市堆肥化センターの堆肥が80出品中で1位の「熊本県賞」を受賞。また特別審査員賞としてJA阿蘇小国郷堆肥センターの堆肥がJA中央会長賞を受賞しました。阿蘇市堆肥化センターはJA阿蘇が運営する堆肥化施設で、地域内の牛糞尿や汚水処理施設から出る汚泥を堆肥化しています。受賞の対象となった野草堆肥は、施設園芸に適した高品質な堆肥を生産するため、ノコクス等が混ざらない酪農家の乳牛の糞尿を原料にしており、水分調整材として、野草(カヤ)や剪定クズを混合し、発酵・腐熟させたものです。こだわ

りを持った資材の選定と、発酵温度や含有成分などをきめ細かく管理していることで、使用している農家からも高い評価を得ています。特別審査員賞を受賞した小国郷堆肥センターの堆肥は、色相良く、形状はきめ細かく臭気も良いもので、成分的にもしっかりとれていることから、水稲をはじめ野菜、果樹と幅広い利用が期待されると高い評価を得て、今回の受賞となりました。

**JA阿蘇中部・南部地区管内で
計62トンの廃プラスチックを回収**

■中部地区管内

中部管内(二の宮・旧阿蘇町)では2月23・24日の2日間、一の宮選果場及び阿蘇町集荷場で廃プラスチック回収を行いました。2日間とも好天に恵まれ、延べ165人の組合員が半年間の廃プラスチック(ポリ・ビニール・シート・灌水チューブ・肥料袋など)約35tを持ち込みました。組合員からは「回収をしてくれて大変助かる。半年に1回は必ず行ってほしい」など感謝の声が多く聞かれました。次回は、夏秋産地であるため、ハウス内の片付けが終わる8月上旬を予定しています。

■南部地区管内

南部地区では2月24・25日の2日間にわたり農業用廃プラスチック類の回収を実施しました。今回は同地区管内の南阿蘇村を対象に全戸に呼びかけ、古ビニールやマルチ資材など2日間で約27t(前年比108%)の廃プラスチック類を回収しました。※次ページに続く



廃プラスチック類を持ち込む車列



トラックいっぱいの廃プラを計測する職員

※前ページより続く

J Aの担当職員は「自治体と一緒にになって取り組んでおり、年々持ち込みの数量も増えている。今後もJ Aと自治体と一緒に環境保護に努めていく」と話していました。

回収された廃プラスチック類は、消しゴムなどに再利用されます。

小学生らと地大豆で豆腐作り
青壮年部高森支部



J A阿蘇青壮年部高森支部は3月3日、高森中央小調理場で同校3年生の児童52人と、J A阿蘇女性部、4Hクラブなど約70人が参加して、地大豆を使った昔ながらの製法でのきな粉と豆腐作りに挑戦しました。

使用した大豆は高森町で正時代に見つかった地大豆の「みさ」を大豆で、耕作放棄地を利用して児童らが昨年6月に種まきを行い、11月に収穫した大豆約200kgです。

豆腐作りを指導した青壮年部

の谷川洋一さんは「豆腐が苦手な児童が口々においしいと笑顔を見せてくれたので良かった。今後は児童らと一緒に販売できる態勢を作っていきたい」と語っていました。

（写真上）昔ながらの豆腐作り体験をする児童ら

「そば打ち体験」で交流拡大
JA阿蘇女性部3支部



J A阿蘇女性部の白水・久木野・長陽の3支部は地域を越えての部員同士の交流を目的に、2月4日、南阿蘇村でそば打ち体験学習を開き、女性部員ら15人が参加しました。

当日は高森支部長の住吉りえ子さんの指導のもと、自家製のそば粉を利用し、捏ねる作業から茹でるまでを参加者全員が交代しながら作りました。試食した部員は「コシが強く、とても美味しい」と感想をもらっていました。また担当職員も「このような地元の素材を利用した体験学習や料理教室

を今後とも増やしていけば、支部を越えての新たな交流の場が出来る」と、期待をしていました。

（写真上）そば打ちを体験する女性部員ら

新商品の開発めざし米粉料理に挑戦
小国郷朝どり市運営委員



J A阿蘇直売所「小国郷朝どり市」運営委員9人は、このほど新商品の開発に向け同J A調理室で米粉料理作りに挑戦。それぞれ米粉と小麦粉を使った料理（地元産のカライモを使用した「いきなり団子」と「パン」）を試作して食べ比べを行いました。

米粉で作ったパンは小麦粉を使ったパンよりも、もちもち感があり、ほのかな甘みがあるので何も付けなくても食べられ、いきなり団子は蒸すことで粘り気が出て、中のあることもうま味絡み合いとてもおいしく仕上がりに、関係者は手ごたえを感じていました。

運営委員会代表の梅田泉さんは「米の消費拡大に貢献できるような、米粉を使った商品をどんどん開発し販売していきたい」と抱負を語っていました。

小国郷朝どり市では新鮮でヘルシーな農産物を販売しており、特に野菜はすべて当日の朝に収穫したものです。乳製品なども他にはない品揃えで、特産品直売所として消費者からも大好評を得て、年々売り上げを伸ばしています。

（写真上）商品開発に力を入れている運営委員の皆さん

県下一の品質を目標に
南部イチゴ部会中間検討会

J A阿蘇南部イチゴ部会（山辺達也部会長）は2月18日、白水中央所で2010年産イチゴ部会中間検討会を開き、部会員・J A・市場関係者ら約40人が出席しました。同部会では3年前より中間検討会を行っており、春先のイタミ果対策や市場・消費地との情報交換、今後の栽培管理や販売アイテムに部会一丸となって取り組んでいます。

山辺部会長は「販売環境は依然として厳しいが、生産者一人一人の努力が販売結果につながるので、

※前ページより続く

検討会では有意義な議論を行いたい」とあいさつしました。

当日は出荷市場の担当者より、現在の販売状況報告や春先のイタミ果対策への指導も行われました。今日、イチゴの品種は戦国時代とも言われ、各産地とも手探り状態での品種選定が行われており、品質を落とす産地は売場から消えるという厳しい環境になっています。担当の後藤真智職員は「クレームは宝の山」と例え、「今後の販売につながる努力を部会一丸となつて行い、県下一の品質を目指して取り組んでいきましょう」と話しました。参加した部会員は「消費者の喜ぶ顔は、阿蘇イチゴの源」と今後の出荷へさらに力が入って



中間検討会で意見交換をする生産者

いました。

現在、昨年同時期対比で数量は83%、販売金額106%、単価127%となっており、出荷数量は少ないものの高単価で動いているため、販売金額も前年比を上回っています。今後安定した品質のイチゴを出荷して、前年比を上回る実績で終了することを目標としています。

赤肉メロン定植始まる

高森メロン部会



定植作業をする生産者

J A阿蘇高森メロン部会では2月25日から、期待の赤肉メロン「レノンメロン」の定植が本格的に始まりました。同地区では、育苗施設を利用して苗作りを行っていましたが、原油価格高騰などの影響もあり3年前から購入苗を使用しています。

同地区のメロン栽培は26年前から行われており、赤肉メロンを取

り入れたのは約10年前です。J A阿蘇南部地区においても唯一の赤肉メロンの産地であり、毎年、平坦部の西原地区から始まる南部地区メロンリレー販売の最後を締めています。

J A担当者も「他県の赤肉産地の切れ目を狙って作付けするので、今後の生育や販売に期待している。また赤肉メロンの売場が広がっていくので、6月中旬から集中的に出荷し、消費地にPRしていきたい」と意気込みを話しています。高森地区の作付概況は生産者8人(前年比89%)、レノン1.3ha(同93%)、肥後グリーン0.2ha(同50%)、ホームラン0.4ha(同67%)となっています。

販売高目標5億九州一の産地めざそう アスパラ部会



あいさつをする藤原孝誠部会長

J A阿蘇アスパラ部会は3月4日、一の宮中央支所で2011年産アスパラ出荷査定会を開き、生産者・行政・J A・市場関係者など約80人が参加しました。

藤原孝誠部会長は「本年販売高を5億円、10a当たり出荷量2.5tを目標に部会員各位が頑張ってください、九州一の産地を作りた」とあいさつしました。

今年重点事項として、消費者に信頼される、安全・安心なアスパラ生産に部会員全員で積極的に取り組み、部会目標の平均反収2.5t以上を目指し、個々が積極的に取り組むことを確認、周知しました。

2011年産は、作付面積19ha(前年対比114%)、生産者78人(同対比107%)、出荷計画は475万束(1束100g)同対比121%、販売金額5億円(同対比125%)を見込んでいます。



品種統一ロケット数を増やし
更なる有利販売へつなぐ

ピーマン部会



あいさつをする新役員の方々

J A阿蘇ピーマン部会(宇藤虎夫部会長)は3月17日、2010年度総会を高森町で開き、露地栽培の2品種を今年度(11年度)は1品種に集約し、阿蘇産のロケット数を増やすことで有利販売へつなげることを申し合わせました。当日は生産者や関係者ら約40人が出席し、10年度の事業報告など7議案が承認されました。

総会では、宇藤部会長が「10年度は販売単価が高く推移したことで、販売金額の増加にもつながった。次年度も安心・安全なピーマンを消費地に届けて、「こう」と力強くあいさつしました。

ピーマン部会は09年に、高森と蘇陽地区の2部会が有利販売を目的に統合した部会で、九州各県へ出荷をしています。販売については青果物コントロールセンターを活用し、消費地の状況入手や産地状況を消費地へつなげることで有利販売を展開してきました。

今年度については、露地栽培品種を「さらら」、施設栽培品種を「京まつり」に統一し、さらに市場評価を高めていく計画です。指導担当の後藤真智職員は「圃場の特徴を把握し、それぞれにあった栽培管理指導をしていきたい」と、今年度の指導計画について話していました。10年度の販売実績として、出荷数量は前年比103%の6万8398ケース(1ケース4.5kg)、販売金額は同142%の9381万7000円、ケース平均単価は同120%の1372円となっています。

尚、新役員は次の方々です。(敬称略)部会長 玉目隆利、副会長 有働喜世、後藤重憲、会計 宇藤虎夫、監事 宇藤元志、穴見一



「色見スイカ」播種作業始まる
高森スイカ部会



J A阿蘇高森スイカ部会(岩下実部会長)では3月25日、高森育苗施設でスイカの播種作業が行われました。同地区の「色見スイカ」は、各スイカ産地の出荷が終わりになる8月中旬が出荷最盛期となり、玉肥大もよく糖度も12〜13度あり、「色見スイカ」として県内では有名です。しかし、年々生産者の高齢化・作付面積の減少により希少価値の高いスイカとなっています。

J Aの担当職員は「年々、作付面積は減っているが、美味しいスイカを消費地に届けるために生産者と一丸になって頑張ります」と話していました。今年度の作付面積は20日(前年同)、生産者3人(前年同)となっています。

(写真右)「色見スイカ」の播種作業をする部会員

袋詰め出荷数量の販売拡大へ
特産「ヒゴムラサキ」

新年度の販売に期待

J A阿蘇南部ナス部会(吉良山友二部会長)では2月21日、生産者やJA関係者約40人が出席して2010年度総会を開き、10年度の事業報告など7議案を承認しました。併せて、優良生産者の表彰式も行いました。

吉良山部会長は「現在の農業環境を取り巻く環境は苦しいが、生産者一丸となって乗り越えていこう」と力強くあいさつ。生産者からも今後の指導・販売体制について活発な意見が出され、10年度から実施している袋詰め出荷をさらに都市圏で販売拡大していくことに、一層の力を入れることになりました。

「ヒゴムラサキ」は、8年前から高森地区の特産品として導入され、市場や消費地の評価は高くなっていますが、都市圏でのPR不足が販路拡大の難関となっています。2008年には「ブランド研究会」を立ち上げ、自治体・生産者・JAなどが一致協力することで都市圏への売り込みを強化したことで、同市場での販路拡大

※次ページに続く



力強くあいさつする吉良山部会長(当時)

にもつながってきました。また、消費者を産地に招待し、生産現場を見てもらう取り組みも前年度は2回実施し、消費者からも好評を得ています。

10年度の販売実績は、出荷数量前年比84%、販売金額は同額、平均単価120%となつています。

▽優良生産者表彰及び新役員は次に方々です。(敬称略)1位|| 森田勝、2位|| 谷川勝、3位|| 三森伸治。新役員|| 部会長|| 本田五男、副部会長|| 桐原勝幸、会計|| 白石徳男。

5月中旬からヒゴムラサキ出荷 県内を中心に関東・中京地区へ

J A阿蘇南部ナス部会(本田五男部会長)では、2011年産「ヒゴムラサキ」の定植が3月23日よ

り始まりました。このヒゴムラサキは果肉が大変やわらかく、果物のようにそのまま食べることが出来、調理しても他の野菜類に菜色が移らず仕上がるので、調理しやすいナスとして年々市場や消費地の評価は高まっています。

定植作業を行っていた生産者の三森伸治さんは「導入から7年経過しており、ブランド研究会などの販売促進キャンペーンで認知度は伸びてきているので、今年も安全安心な品物を消費地へ届けていきたい」と力強く話していました。今年の作付面積は2.8ha(前年同)、生産者19人(前年同)。出荷は5月中旬より開始され、県内を中心に関東・中京地区の大都市圏に出荷する予定です。



定植作業をする生産者

農機実販推進運動成果大会で 蘇陽農機センター 2部門で受賞

組合員満足度の向上に向けた恒常推進の強化を図るため、2月5日、J A熊本経済連主催の「平成22年度農機実販推進運動成果大会」が熊本市のホテル日航で行われました。

当日は県内のJ A役職員ら約360名が出席し、推進・修理サービスの実績を基にしたセールスコンテスト形式の表彰が行われ、J A阿蘇からは入賞した1事業所と2名の職員が表彰されました。

表彰されたのは「推進部門」のセンター賞第2位の蘇陽農機センター、コンバイン賞第2位の森上誠蘇陽農機センター長。また「修理サービス部門」においてもセンター賞第1位に蘇陽農機センター、個人賞には阿蘇町農機車輛センターの木下伸一職員が表彰されました。



受賞の喜びを語る森上センター長

馬見原・久木野・柏・小国郷 阿蘇町・白水・一の宮・西原 J A阿蘇SSSが 油外マッチレースで表彰



表彰を受けた各SSの所長ら

J A阿蘇は2月17日、昨年12月に行ったJ A阿蘇SS油外マッチレースの表彰式を阿蘇市で行い、計画対比の105%以上を達成した8SSが表彰されました。

このマッチレースは、J A・SSスタッフの接客・点検・技術サービスの向上と、お客様満足・従業員満足を図るとともに、SS経営の強化に資する目的のもと管内全SSを対象に行われているものです。

表彰式で佐伯一雄参事は「主燃料が伸び悩んでいる中、他の商品とよりよいサービスの提供に力を入れ、お客様に選ばれるSS作

※前ページより続く

りに努めて頂きたい」と激励しました。そして受賞した馬見原・久木野・柏・小国郷・阿蘇町・白水・の宮・西原の8SSSに佐伯参事より賞状と褒賞金が手渡されました。本所購買部の松岡勝也担当は「セルフでも計画対比の105%以上を達成した。油外売上げは各SSSの努力により県下JAの上位クラスとなり誇りに思う」と話していました。

JA阿蘇では年2回の油外マツチレースを計画しており、2011年度も実施の予定です。

県JA・SSSカーケアMレース JA阿蘇管内5SSSが6受賞 個人賞でも3部門で受賞

平成22年度熊本県JA・SSSカーケア商品販売強化マッチレース表彰式が2月17日、熊本市内のホテルで行われました。これは県内JAで構成するJA・SSS本部研究会と経済連の共催で、プライベートブランド商品拡販に努め油外収益向上を図り、競争力のあるJA・SSSを目指すことを目的に行われたものです。

同レースでは延べ152SSSを対象に、昨年7月から12月まで5競技6項目で順位を競いました。ま

た、22年度は新たに個人賞も設けられ、オイルやバッテリーなどの単品での期間売上が競われました。

タイヤ部門で最優秀賞を受賞し、

個人賞を2部門で受賞した馬見原SSSの笠野紘希職員は、店頭美化はもちろん横断幕やのぼりを使い店頭ディスプレイを工夫、お客様が再び来店したくなるSSS作り心がけました。併せて、給油時の無料安全点検(タイヤ・オイル・ワイパーブレード等)を実施し、お客様からの高い信頼性を得てきました。表彰式終了後、笠野職員が「JA・SSSとして、組合員はもとより地域に密着した接客サービスの展開」と題し事例発表を行い、日頃、馬見原SSSで行っている接客サービスについて発表しました。

JA阿蘇管内の表彰は次の通り。

▽SSS賞

「JA・OILの部」

優秀賞＝高森SSS

優良賞＝久木野SSS

「タイヤの部」 最優秀賞＝馬見原SSS

優秀賞＝柏SSS

優良賞＝白水SSS

「ポイント別」 優良賞＝久木野SSS

▽個人賞

「JA・OILの部」

最優秀賞＝白 水SSS 後藤辰徳

「ワイパーの部」

最優秀賞＝馬見原SSS 笠野紘希

「タイヤの部」

最優秀賞＝馬見原SSS 笠野紘希



事例発表を行う笠野職員

新入職員研修会で 小国郷の井美穂職員が講義



講義を行う井職員

JA熊本教育センターで3月15日に行われた平成23年度新入職員研修会で、小国郷中央支所の井美穂職員が「JAの窓口では」というテーマの授業で、講師として講義しました。同研修会は県下JAの新入職員を対象に、JAの理念やあらましや社会人として必要なマナーや心構えを身に付けてもらい、しっかりと新戦力の育成

を行うことを目的に年6回開かれています。

井職員は業務執行上の注意事項やお客様対応時に心掛けていることなどを具体的にアドバイスしながら講義しました。

「仕事を覚えるため、また電話対応にしても、どんな小さなことでも必ずメモを取ること。必ず相手の顔を見て笑顔で挨拶することを心掛けてほしい」と話しました。また、先日初めて来所されたお客様から「この窓口はとても笑顔が良く、親切に対応してくれて良かった」とほめられ嬉しかったこと。そのことさらにやる気が出てき



県下JA新入職員が参加した研修会の様子

たことなど、自分の体験や具体的な事例を示しながら分かりやすく話しました。

平成23年度、JA阿蘇にも17人の新入職員が入組しました。JA阿蘇の新戦力として早く仕事に慣れ、JAのため、組合員のために活躍できることを期待しています。

農林中金の「満点運動」で JA阿蘇から3職員が表彰

農林中金熊本支店が展開する渉外担当者「満点運動」で、JA阿蘇から3名の職員が表彰されました。

この満点運動は県下のJA渉外担当者154名を対象に、①ローン部門②定期貯金部門③定期積金部門④JAカード部門⑤年金部門に分かれ行われ、4月から翌年2月までの11ヵ月間の渉外担当者の実績に応じて表彰されます。

今回受賞したのは「定期貯金部門」1位に阿蘇町中央支所の荒木美智代職員、3位に小国郷中央支所の河津美智枝職員、「JAカード部門」1位に河津美智枝職員、2位に阿蘇町中央支所の井川美香職員、4位に荒木美智代職員、さらに各部門を総合した「総合部門

賞」で荒木美智代職員が第2位に輝きました。

表彰式は3月17日、熊本市のホテルニューオータニで開かれた「JAバンク熊本渉外担当者研究大会」で行われました。大会では優績者を代表して荒木職員による体験発表などもありました。



農林中金の「満点運動」で表彰された写真左から井川、河津、荒木職員

受賞した3職員は「これからもお客様の大切な財産を安心してお預けいただけるよう、誠意を持って接していきたいと思えます」と受賞の喜びを述べていました。

農協職員資格認定試験合格者に 認定証書を交付 JA阿蘇の取得率100%達成

平成22年度農協職員資格認定証書交付式が3月22日、一の宮中央支所で行われ、試験合格者51人に認定証書が授与（写真下参照）されました。

中尾雄二組合長は「資格にふさわしい職員になり、さらには上の資格にもどんどん挑戦し、JAのため、また自分自身のために頑張つてほしい」と挨拶しました。

JA阿蘇の農協職員資格試験取得率は、3月末で100%に達成しました。

尚、平成22年度農協職員資格試験合格者数は次の通りです。

- 基本認定 初級19人
- 中級7人
- 上級21人
- 専門認定
- 農家経営総合診断士2人
- 営農指導員 1人
- 生活指導員 1人



基本認定初級の認定証書交付



基本認定中級の認定証書交付



基本認定上級の認定証書交付



営農指導員の認定証書交付



農家経営総合診断士の認定証書交付



健康診断を受けていますか？



健診と検診の違いって？

健診（健康診断）とは…

診察や各種のさまざまな検査で総合的に健康状態を評価すること。

例：「定期健診」「乳幼児健診」など

検診とは…

特定の疾患の発見を目的としたもの。

例：「がん検診」「胃の集団検診」など



特定健康診査を知っていますか？

特定健康診査とは…

健康保険法の改正に伴い、2008年4月1日より実施されている健診です。厚生労働省がメタボ対策全国民体制として、40歳から74歳の方を対象としています。

（75歳以上の方は、後期高齢者健診を実施）

おもな項目…問診（病歴・服薬歴・喫煙習慣）

肥満に該当するかどうかを見ます



理学的検査（身体診察）・身体測定（身長・体重・BMI・腹囲）

血圧測定・血糖検査（空腹時血糖・ヘモグロビンA1c）

肝機能検査（AST・ALT・γ-GTP）

糖尿病の可能性があるかどうかを測定します

血中脂質検査（中性脂肪・HDLコレステロール・LDLコレステロール）

腎機能等検査（血清クレアチニン・血清尿酸）

腎臓がうまく機能しているかどうかを見ます

尿検査（尿中の糖・蛋白の有無・潜血）

肝臓がうまく機能しているかどうかを見ます

職場での健診がない方は、市町村での健診を受けましょう！

※ 心電図・眼底検査・貧血検査は前年度の結果と医師の判断により必要とされた人のみ実施。

各医療保険者（国民健康保険・全国健康保険協会・健保組合など）により、「特定健康診査」が行われます。詳しくは各市町村の広報誌または、ご加入の各医療保険者からの案内をご覧ください。健診は、受診後の結果を見なおすことが最も大切です。生活習慣の振り返りを行い、健康習慣をつくることで元気な身体を維持しましょう。



熊本県厚生連診療所

TEL096(328)1250 FAX096(328)1258

平成23年度 新入職員プロフィール



① 甲斐 稔久

早く仕事を覚えて、地域に貢献できるように一生懸命頑張りたいと思いますのでよろしくお願いします。



② 川端 杏奈

JA阿蘇の職員として、いち早く仕事を覚え、明るく笑顔で頑張りたいと思います。よろしくお願いします。



③ 高村 涼

一日でも早く仕事を覚えて、地域に貢献できるようにがんばりたいです。



④ 鶴林 愛莉

まだ何も分からない状態で不安でいっぱいですが、地域の方や農家の方に少しでも貢献できるように精一杯頑張りたいです。



⑤ 深山 卓実

JA阿蘇の職員として、少しでも地域に貢献できるように頑張りたいと思います。よろしくお願いします。



⑥ 衣川 瑞輝

JA職員としての自覚を持ち、精一杯頑張りたいと思いますので、よろしくお願いします。



⑦ 工藤 剛

地域に貢献できるように一生懸命頑張りたいと思います。



⑧ 榮 史典

JA職員としての自覚を持ち、一日でも早く仕事を覚え、地域社会に貢献できるように頑張りたいと思います。よろしくお願いします。



⑨ 田畑 雄貴

JA職員として責任感を持ち、地域に貢献できる人材になれるよう頑張ります。



⑩ 渡邊 裕希

JA職員として早く職務を覚え、地域の活性化につながるよう精一杯頑張りたいです。



⑪ 伊藤 豊

JA阿蘇の職員として、地域社会に貢献できるように一生懸命頑張りますのでよろしくお願いします。



⑫ 坂田 史弥

早く仕事に慣れ、JA職員として一生懸命に頑張りたいです。よろしくお願いします。



⑬ 佐藤 剛

JA職員として、阿蘇の農業、暮らしの向上に努めていきたいと思えます。ご迷惑をおかけする事もあると思いますが、ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。



⑭ 下田 麻奈美

JA阿蘇職員としての自覚を持ち、責任ある行動を心掛けたいと思えます。そして、阿蘇地域、ひいては熊本県の農業の発展に貢献したいです。よろしくお願い致します。



⑮ 高村 雪乃

JA職員として、笑顔で心掛けながら、地元である阿蘇に貢献できるように一生懸命がんばりたいです。



⑯ 寺川 将士

一日でも早く仕事を覚えて、一生懸命頑張りたいです。



⑰ 丸笠 雄大

JA職員として、一日でも早く阿蘇地域の発展に貢献できるようにがんばりたいと思います。よろしくお願いします。

JA阿蘇職員異動のお知らせ①

氏名	新 任 令	発令年月日	旧 任 令
津 留 尚三	高森中央支所長(部長待遇)	平成23年4月1日	営農部長
山 中 敬夫	共済部長	平成23年4月1日	高森中央支所長(部長待遇)
石 松 雄平	営農部長	平成23年4月1日	小国郷中央支所長代理兼購買課長(次長待遇)
竹 内 龍一	西原支所長	平成23年4月1日	西原中央支所長
後 藤 一男	購買部次長	平成23年4月1日	久木野中央支所長
眞 原 美智生	事務電算室次長	平成23年4月1日	蘇陽中央支所金融共済課長
今 村 和夫	共済部業務課業務係(課長待遇)	平成23年4月1日	阿蘇町中央支所購買課長(グリーンショップやまびこ店長)
宮 川 潔	産山支所長	平成23年4月1日	一の宮中央支所共済課一の宮地区ブロックLAチーフ(課長待遇)
後 藤 良多	長陽支所長	平成23年4月1日	長陽中央支所長
五 田 壽子	蘇陽中央支所金融共済課長	平成23年4月1日	蘇陽中央支所購買課長
下 城 康寛	小国郷中央支所購買課長兼畜場推進担当	平成23年4月1日	購買部購買課長(生産資材担当)
川 元 博美	西原支所購買課長	平成23年4月1日	西原中央支所購買課長
河 津 浩	営農部小国地区統括課長	平成23年4月1日	小国郷中央支所共済課北部地区ブロックLAチーフ(課長待遇)
宅 野 祐也	小国郷中央支所金融課長	平成23年4月1日	事務電算室事務電算課長
斎 藤 博博	営農部園芸課長	平成23年4月1日	営農部小国地区統括課長兼園芸課長代理
森 英三	購買部購買課長	平成23年4月1日	購買部購買課長(生活担当)
田 上 稔	営農部畜産課長	平成23年4月1日	営農部畜産課長代理 (中部地区農産担当兼水田協議会担当兼カントリー長)(課長待遇)
加 藤 清孝	久木野支所長	平成23年4月1日	白水中央支所金融共済課長
有 働 美由紀	蘇陽中央支所購買課長兼女性部係	平成23年4月1日	営農部営農企画課生活係南部地区統括 (白水・久木野・長陽)
徳 川 佳奈子	白水中央支所金融共済課長	平成23年4月1日	白水中央支所融資課長
橋 本 勝次	阿蘇町中央支所購買課長(グリーンショップやまびこ店長)	平成23年4月1日	阿蘇町農機車輛センター長
北 淑子	共済部普及課LAトレーナー	平成23年4月1日	事務電算室事務電算課営農事務処理係
錦 水 祐司	監査室監査課長	平成23年4月1日	小国郷中央支所金融課長
阪 本 明大	事務電算室事務電算課長	平成23年4月1日	事務電算室事務電算課長代理
藤 澤 博幸	南部農機車輛センター長	平成23年4月1日	西原農機車輛センター車輛係
木 下 伸一	阿蘇町農機車輛センター長	平成23年4月1日	阿蘇町農機車輛センター農機員主任
井 龍也	営農部畜産課農産係中部地区担当兼水田協議会担当 (産山駐在)(課長待遇)	平成23年4月1日	産山支所長
小 島 一夫	一の宮車輛センター長	平成23年4月1日	阿蘇町農機車輛センター車輛係
河 内 万紀生	阿蘇町農機車輛センター長代理	平成23年4月1日	南部農機車輛センター長
宇 部 宮久人	小国郷中央支所共済課LA係	平成23年4月1日	営農部営農企画課長代理
岡 部 孝隆	営農部畜産課長代理 (中部地区農産担当兼水田協議会担当兼カントリー長)	平成23年4月1日	営農部畜産課農産係
佐 藤 順紀	小国郷中央支所金融課金融係長	平成23年4月1日	金融部貯金融資課貯金融資係
原 田 泰平	審査・債権対策空審査・債権対策課係長	平成23年4月1日	小国郷中央支所金融課融資係長
瀬 井 真美	営農部営農企画課生活係南部地区統括(白水・久木野・長陽)	平成23年4月1日	事務電算室事務電算課営農事務処理係長
宮 川 己剛	一の宮中央支所共済課LA係	平成23年4月1日	営農部畜産課農産係中部地区担当兼水田協議会担当(産山駐在)
中 島 ひろみ	阿蘇町中央支所共済課LA係	平成23年4月1日	監査室監査課監査係

JA阿蘇職員異動のお知らせ②

氏名	新 任 令	発令年月日	旧 任 令
清原 陽一	阿蘇町中央支所購買課中部LPガスセンター主任	平成23年4月1日	阿蘇町中央支所購買課購買係(グリーンショップやまびこ)
下村 修生	阿蘇町中央支所購買課中部LPガスセンター	平成23年4月1日	阿蘇町中央支所購買課購買係(グリーンショップやまびこ)
森 義夫	阿蘇町農機車輛センター農機具主任	平成23年4月1日	阿蘇町農機車輛センター農機具係
荒牧 和代	白水中央支所金融共済課係長	平成23年4月1日	農森中央支所金融共済課出納係
町 みどり	白水中央支所金融共済課南部地区LA係	平成23年4月1日	蘇陽中央支所金融共済課金融共済係長
荒木 美智代	阿蘇町中央支所金融課渉外係長	平成23年4月1日	阿蘇町中央支所金融課渉外係
岩永 啓三	一の宮中央支所購買課産山購買係(一の宮グリーン)	平成23年4月1日	阿蘇町中央支所購買課購買係(グリーンショップやまびこ)
佐藤 修一	営農部園芸課長代理兼指導係中部地区担当(波野)	平成23年4月1日	営農部園芸課中部地区主任兼指導係中部地区担当
中村 優二	白水中央支所金融共済課南部地区LA係	平成23年4月1日	営農部畜産課南部地区主任兼畜産係南部地区担当
川元 昭子	長陽支所金融共済係	平成23年4月1日	長陽中央支所金融共済係
小島 多美	事務電算室事務電算課営農事務処理係長	平成23年4月1日	事務電算室事務電算課営農事務処理係
後藤 弘之助	小国郷中央支所購買課北部LPガスセンター主任	平成23年4月1日	小国郷中央支所購買課長代理
阪本 忠之	白水中央支所金融共済課金融共済係	平成23年4月1日	白水中央支所金融共済課南部地区LA係
芹口 博明	営農部園芸課南部地区主任兼指導係南部地区担当	平成23年4月1日	営農部園芸課指導係
原部 真寿美	総務部総務人事課総務人事係	平成23年4月1日	事務電算室事務電算課管理事務処理係
中川 慎一	営農部園芸課指導販売係南部地区担当	平成23年4月1日	営農部園芸課南部地区主任兼指導係南部地区担当
秋吉 武臣	小国郷中央支所共済課北部地区ブロックLAチーフ	平成23年4月1日	小国郷中央支所共済課LA係
井手 友和	営農部園芸課中部地区主任兼指導係中部地区担当	平成23年4月1日	営農部園芸課指導係中部地区担当
廣川 由美子	一の宮中央支所共済課共済係	平成23年4月1日	一の宮中央支所共済課LA係
志内 純子	白水中央支所金融共済課南部地区LA係	平成23年4月1日	西原中央支所金融共済係
安藤 和枝	蘇陽中央支所金融共済課金融共済係	平成23年4月1日	豊部支所貯金係
村上ひろみ	監査室監査課監査係	平成23年4月1日	一の宮中央支所金融課金融係
野田 昭子	西原支所金融共済係	平成23年4月1日	西原中央支所金融共済係
筑紫百合香	一の宮中央支所共済課LA係	平成23年4月1日	営農部営農企画課生活係兼女性部総括
甲斐 喜代美	一の宮中央支所購買課購買係(一の宮グリーン)兼女性部係	平成23年4月1日	一の宮中央支所購買課購買係(一の宮グリーン)
橋本 由美	購買課購買課購買係	平成23年4月1日	阿蘇町中央支所共済課共済係
永野 博博	白水中央支所購買課南部LPガスセンター主任	平成23年4月1日	西原中央支所購買課西原給油所長
西村 太	西原支所購買課西原給油所長	平成23年4月1日	西原中央支所購買課購買係
山本 由美	西原支所購買課購買係兼女性部係	平成23年4月1日	西原中央支所購買課購買係兼女性部係
村上 敬	阿蘇町中央支所共済課LA係	平成23年4月1日	共済部保全課保全係
田上 伊織	営農部園芸課指導販売係南部地区担当	平成23年4月1日	営農部園芸課指導販売係南部地区担当(蘇陽駐在)
蛭野 浩昭	営農部畜産課畜産係南部地区担当(蘇陽駐在)	平成23年4月1日	蘇陽中央支所金融共済課共済係
河原 浩	阿蘇町中央支所購買課中部LPガスセンター	平成23年4月1日	一の宮中央支所購買課一の宮給油所係
下田 智裕	白水中央支所金融共済課融資係	平成23年4月1日	白水中央支所融資課融資係
安達 健太	営農部園芸課指導販売係南部地区担当	平成23年4月1日	白水中央支所金融共済課南部地区LA係
佐竹 寛伸	営農部畜産課畜産係南部地区担当	平成23年4月1日	営農部畜産課畜産係南部地区担当

JA阿蘇職員異動のお知らせ③

氏名	新 任 令	発令年月日	旧 任 令
村上 貴代	西原支所金融共済係	平成23年4月1日	西原中央支所金融共済係
大倉 悠輔	営農部農産課農産係	平成23年4月1日	購買部購買課JA阿蘇自動車センター係
山本 孝子	一の宮中央支所共済課一の宮地区ブロックLAチーフ	平成23年4月1日	一の宮中央支所共済課LA係
堀 克史	阿蘇町農機車輛センター車輛係	平成23年4月1日	一の宮車輛センター長
津留 靖代	一の宮中央支所金融課金融係	平成23年4月1日	野尻支所貯金出納係
清水 雅美	小国郷中央支所金融課融資係	平成23年4月1日	小国郷中央支所共済課LA係
松本 博美	事務電算室事務電算課経理事務処理係	平成23年4月1日	阿蘇町中央支所金融課内牧機械化店副長兼内牧購買店舗係
工藤 真紀	野尻支所貯金出納係	平成23年4月1日	白水中央支所金融共済課金融共済係
今村 昭洋	久木野支所金融共済係	平成23年4月1日	久木野中央支所金融共済係
今村 英壽	営農部農産課農産係南部地区担当(高森駐在)	平成23年4月1日	営農部農産課農産係南部地区担当
小堀 文	久木野支所金融共済係	平成23年4月1日	久木野中央支所金融共済係
甲斐 千春	営農部営農企画課生活係兼女性部統括	平成23年4月1日	久木野中央支所金融共済係兼女性部係
石田 智美	西原支所金融共済係	平成23年4月1日	西原中央支所金融共済係
本田 正代	高森中央支所金融共済課金融共済係	平成23年4月1日	白水中央支所金融共済課係
井 知一	営農部園芸課指導販売係中部地区担当(摩山駐在)	平成23年4月1日	一の宮中央支所購買課購買係(一の宮グリーン)
齊藤 光弘	久木野支所久木野給油所係	平成23年4月1日	久木野中央支所久木野給油所係
山本 隆行	購買部購買課JA阿蘇自動車センター係	平成23年4月1日	阿蘇町中央支所共済課LA係
石本 勝哉	小国郷中央支所購買課小国郷給油所係	平成23年4月1日	阿蘇町中央支所購買課阿蘇町給油所係
山本 顯弘	一の宮中央支所購買課一の宮給油所係	平成23年4月1日	西原中央支所購買課西原給油所係
目久美祐介	蘇陽中央支所購買課柏給油所係	平成23年4月1日	白水中央支所白水給油所係
古庄 範寛	久木野支所金融共済係	平成23年4月1日	久木野中央支所金融共済係
北崎 智泰	白水中央支所購買課南部LPガスセンター	平成23年4月1日	久木野中央支所久木野給油所係
小野 泰嗣	営農部畜産事業課事業係(乳製品加工工場)	平成23年4月1日	小国郷中央支所購買課小国郷給油所係
嶋田 健蔵	南部農機車輛センター農機係	平成23年4月1日	南部農機車輛センター車輛係
松野 志穂美	JAグリーンなんごう店係	平成23年4月1日	営農部農産課農産係南部地区担当(蘇陽駐在)兼女性部係(蘇陽)
下城 ちずる	阿蘇町農機車輛センター車輛係	平成23年4月1日	事務電算室事務電算課購買事務処理係
瀬口 昇	西原支所購買課西原給油所係	平成23年4月1日	長陽中央支所金融共済係
古澤 綾乃	久木野支所金融共済係	平成23年4月1日	久木野中央支所金融共済係
河野 雄一	阿蘇町中央支所購買課購買係(グリーンショップやまびこ)	平成23年4月1日	営農部園芸課指導販売係南部地区担当
猿渡 亜紀奈	事務電算室事務電算課営農事務処理係	平成23年4月1日	営農部営農企画課庶務係
笠野 結希	白水中央支所購買課南部LPガスセンター	平成23年4月1日	馬見原支所馬見原給油所係
梶原 希	小国郷中央支所金融課金融係	平成23年4月1日	小国郷中央支所購買課小国郷給油所係
入嶋友里恵	草部支所貯金係	平成23年4月1日	蘇陽中央支所金融共済課金融共済係
永野 由貴	営農部農産課農産係中部地区担当	平成23年4月1日	営農部農産課農産係中部地区担当(人工授精)
中村 薫	阿蘇町中央支所金融課内牧機械化店副長兼内牧購買店舗係	平成23年4月1日	一の宮中央支所共済課共済係
江藤 秀晃	阿蘇町中央支所購買課購買係(グリーンショップやまびこ)	平成23年4月1日	阿蘇町中央支所共済課LA係

JA阿蘇職員異動のお知らせ④

氏名	新 任 令	発令年月日	旧 任 令
古岡 誠幸	営農部園芸課指導販売係中部地区担当	平成23年4月1日	阿蘇町中央支所購買課購買係(グリーンショップやまびこ)
田中 隼人	馬見原支所馬見原給油所係	平成23年4月1日	蘇陽中央支所購買課柏給油所係
宮崎 裕介	営農部園芸課指導販売係南部地区担当	平成23年4月1日	蘇陽中央支所購買課柏給油所係
上田 裕樹	営農部園芸課指導販売係南部地区担当(蘇陽駐在)	平成23年4月1日	営農部園芸課指導販売係南部地区担当
藤澤 朋志	西原農機車輛センター車輛係	平成23年4月1日	南部農機車輛センター車輛係
堀畑 善美	営農部園芸課指導販売係南部地区担当	平成23年4月1日	営農部園芸課指導係
上野 浩幸	阿蘇町中央支所共済課LA係	平成23年4月1日	共済部業務課業務係
桂 美和	西原支所購買課西原給油所係	平成23年4月1日	一の宮中央支所購買課一の宮給油所係
戸田 佳秀	西原支所購買課購買係	平成23年4月1日	西原中央支所購買課購買係
宮崎 政道	小国郷中央支所共済課LA係	平成23年4月1日	小国郷中央支所金融課融資係
橋本 雅貴	金融部貯金融資課貯金融資係	平成23年4月1日	阿蘇町中央支所金融課金融係
後藤 洋介	一の宮中央支所購買課購買係(一の宮グリーン)	平成23年4月1日	営農部園芸課指導販売係中部地区担当(産山駐在)
下城 直也	阿蘇町農機車輛センター車輛係	平成23年4月1日	阿蘇町中央支所購買課購買係(グリーンショップやまびこ)
高村 隼司	営農部畜産事業課事業係(牛乳工場)	平成23年4月1日	小国郷中央支所金融課渉外係
矢津田 明大	営農部園芸課指導販売係南部地区担当	平成23年4月1日	営農部園芸課指導販売係南部地区担当(高森駐在)
坂井 優也	長瀬支所金融共済係	平成23年4月1日	長瀬中央支所金融共済係

JA阿蘇「新入職員」異動のお知らせ

氏名	新 任 令	発令年月日	旧 任 令
高村 雪乃	営農部営農企画課庶務係	平成23年4月1日	新規採用
伊藤 豊	小国郷中央支所金融課渉外係	平成23年4月1日	新規採用
丸笠 雄大	小国郷中央支所購買課小国郷給油所係	平成23年4月1日	新規採用
高村 涼	小国郷中央支所購買課小国郷給油所係	平成23年4月1日	新規採用
寺川 将士	阿蘇町中央支所金融課金融係	平成23年4月1日	新規採用
深山 卓実	阿蘇町中央支所購買課購買係(グリーンショップやまびこ)	平成23年4月1日	新規採用
栗 史典	阿蘇町農機車輛センター農機係	平成23年4月1日	新規採用
川端 杏奈	西原支所金融共済係	平成23年4月1日	新規採用
渡邊 裕希	蘇陽中央支所金融共済課金融共済係	平成23年4月1日	新規採用
衣川 瑞輝	南部農機車輛センター農機係	平成23年4月1日	新規採用
下田 麻奈美	白水中央支所金融共済課金融共済係	平成23年4月1日	新規採用
坂田 史弥	久木野支所金融共済係	平成23年4月1日	新規採用
鶴林 翠莉	長瀬支所金融共済係	平成23年4月1日	新規採用
田畑 雄貴	長瀬支所金融共済係	平成23年4月1日	新規採用
佐藤 剛	営農部畜産事業課小国地区朝どり市兼生産指導係	平成23年4月1日	新規採用
甲斐 裕久	営農部園芸課指導販売係中部地区担当(浪野駐在)	平成23年4月1日	新規採用
工藤 剛	営農部園芸課指導販売係南部地区担当(蘇陽駐在)	平成23年4月1日	新規採用

「JA阿蘇青色申告会」 会員募集！

平成23年2月26日JA阿蘇青色申告会が発足致しました。

- ◎会員メリット
1. いつでも税理士に相談出来ます。
 2. 平成24年度より代行記帳を開始予定です。
 3. 農家経営診断が出来ます。
 4. 費用が安価で済みます。

(個人で税理士に頼むよりはかなり安いです。)



是非とも、この機会に会員になりませんか？

お問い合わせ先 営農部 営農企画課

電話 0967-32-2223 FAX 0967-32-4570

JA阿蘇のオリジナル商品

まるごと阿蘇のみそ

ふんわりと甘く素朴な味わい

米は阿蘇山麓で生産された特別栽培米の「コシヒカリ」と「ヒノヒカリ」、大豆は「フクユタカ」、大麦は「ニシノホシ」を使用しています。

阿蘇産
米・麦・大豆
使用

組合員特別価格

5kg 通常2,100円 → 1,900円(税込)

3kg 通常1,330円 → 1,200円(税込)



最寄の店舗でご購入下さい。

理事会・監事会報告

■平成22年度第13回理事会

日時 平成23年2月28日午後1時30分

場所 一の宮中央支所会議室

1. 開会

2. 組合長挨拶

3. 協議事項

委員会報告(経済専門委員会)

1) 月末実績について

1) 貸出金について

2) 阿蘇町中央支所管内畜場建設に伴う

建設委員の選出について

3) 利用事業(ハウスリース事業)の対応について

4) 平成22年度農政連合会費について

報告事項

1) JA阿蘇活動総合3ヶ年計画の12月末進捗状況について

2) 自動車共済年間計画等について

3) 第10回総代会開催日程について

4. 閉会

■平成22年度第14回理事会

日時 平成23年3月29日午後1時30分

場所 一の宮中央支所会議室

1. 開会

2. 組合長挨拶

3. 協議事項

委員会報告(債権管理委員会・金融共済専門委員会・
経済専門委員会・総務委員会)

2) 月末実績報告について

1) 平成23年度コンプライアンス・プログラム(案)に
ついて

2) 平成23年度不祥事未然防止のための行動計画(案)に
ついて

3) 雇用安定法改正に伴う、嘱託職員就業規則及び臨時職員
就業規則の改正について

4) 定年退職者雇用延長対象者基準にかかる労使協定書の
改正について

5) 平成23年度重点実践事項のローン仲長施策にかかる
金利対応について

6) 貸出金について

7) 平成22年度債権償却対象者案件について

8) 平成23年度事業計画(案)について

9) 固定資産減損会計グルーピングの見直しについて(案)

10) 信用事業方法書(貯金、定期積金)の一部(買替手数料)の
改正について

報告事項

1) 平成22年度決算精却予備監査実施要領について

2) 平成23年度定例理事会日程について

3) 平成22年度決算精却休業について

4) 平成22年度下期決算におけるATM運用の取扱について

5) JAカード会員獲得推進実績報告について

6) 畜場関係の業務提携状況について

7) 東北地方太平洋沖地震JA災害救援募金運動実施要領に
ついて

4. 閉会

●平成22年度第9回監事会

日時 平成23年2月24日午後1時30分

場所 本所2階第2会議室

1. 開会

2. 挨拶

3. 議題

1) 平成22年度上期決算事務監事監査回答書について

2) 平成22年度導入家畜等種別監事監査とりまとめ(案)について

3) 平成22年度決算精却資産予備監査実施(案)について

4) その他

4. 閉会

●平成22年度第10回監事会

日時 平成23年3月11日午後1時30分

場所 本所2階第1会議室

1. 開会

2. 挨拶

3. 議題

1) 平成22年度上期決算事務監事監査再回答書について

2) 平成22年度決算精却予備監査実施及び人員配置・
実地場所(案)について

3) 平成22年度決算精却予備監査事務手続きについて

4) 平成23年度監事監査計画(案)及び平成23年度内部監査
計画(案)について

5) その他

4. 閉会



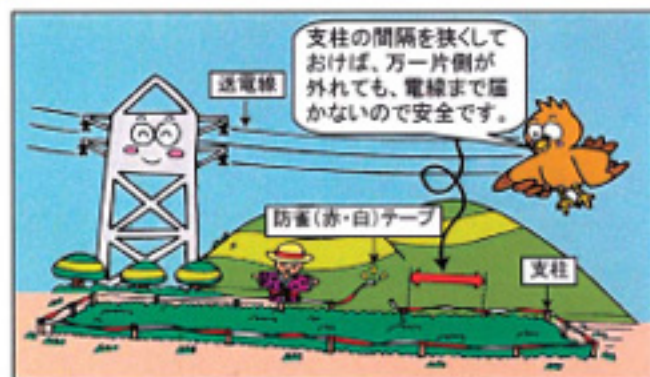
農作業用ビニール・防雀テープ等の飛散防止のお願い

最近、送電線付近における、農作業用ビニール・防雀テープが強風で送電線に絡まるといふ重大な事象が発生しています。送電線に絡まると、農作業従事者や一般の方々が感電したり、広範囲にわたる停電が発生し、社会的に影響を及ぼす恐れがあります。

つきましては、農作業用ビニール類の飛散防止に協力して頂きますとともに、送電線に巻きついたり、飛来しそうな事象を発見した場合は、速やかに下記事業所へ御連絡頂きますようよろしくお願い致します。

—以下の点について、御協力お願いします—

- ①送電線は非常に電圧が高いため、農作業用ビニール・防雀テープ等が絡まった場合、**大変危険**です。**絶対に触らないで**、下記事業所へ御連絡ください。
- ②ビニール・防雀テープを設置する箇所、置く場所の近くに送電線があるかどうかの確認をお願いします。**付近に送電線がある場合は下記事業所へ御連絡ください。**
- ③ビニールを設置する場合は、**強風等で簡単に外れないよう**お願いします。
- ④ビニールを保管する場合は、強風で飛ばないように**重し等の対策**をお願いします。
- ⑤防雀テープは支柱(竹・棒)の**間隔を狭く**して頂き、片側が外れた場合でも送電線まで届かないようにしてください。
- ⑥防雀テープの支柱(竹・棒)への結び目は、風などで簡単に外れないよう**固く結んで**ください。



<地域別連絡先>



よろしくお願いします。



九州電力
ずっと先まで、明るくしたい。



JA共済 アンパンマン こどもくらぶ

anpanman kodomo club

©やなぎ・F・N

会員大募集中!

★入会金・年会費無料★

募集期間 平成23年4月～平成24年3月末まで

会員資格 妊娠中の方などなたでも会員になれます。
【熊本県在住の方に限らせていただきます。】

会員期間 入会日からお子さまの1歳の誕生日まで。

入会者にはもれなく…

- 入会時にはJA共済オリジナルのアンパンマングッズをプレゼント♪
- またご出産時、会員期間中、お子さまの1歳の誕生日にもステキなプレゼントを用意♪

※詳しくは裏面をご覧ください。

任意
年会費

まずはお住まいのお近くにあるJA窓口
までお気軽にご連絡・ご相談ください♪

※お住まいのお近くにあるJAをお探しする場合は
右記サイトにてお調べすることが可能です。

<http://www.ja-kyosai.or.jp/>

※募集会員数については、県内のJA毎に限りがございますので、定員に達した場合にはご入会いただけない場合がございます。



JA共済
- (1142990001) -

出産・子育てを応援する

JA共済

JA共済アンパンマン こどもくらぶ



素敵な会員特典をご用意しています。

入会時には! JA共済オリジナルのアンパンマングッズをプレゼント!



※点線の部分にはお子さまの写真を貼ることができます。

ご出産時には!

出産祝品として
熊本県産お米2kgを
プレゼント!



会員期間中には!

出産・子育て情報満載の
「こどもくらぶ小冊子(全6冊)」を
プレゼント!



1歳のお誕生日には!

アンパンマンの飛出す誕生日カード、
アンパンマンのかおボール、
アンパンマンのうちわをプレゼント!



※本体サイズ:直径35cm

※お米はJA共済のオリジナル商品です。

きりとり欄

JA窓口受付票				
受付日	平成	年	月	日
フリガナ				
お名前	男・女			
生年月日	昭和・平成	年	月	日
ご住所	〒			
お電話番号				
お子さまの出産予定日	平成	年	月	日

●お問い合わせは

JA阿蘇
各支所窓口へ

※募集会員数については、県内のJA毎に限りがございますので、定員に達した場合にはご入会いただけない場合がございます。